

# 政策シート 政策名 01 妊娠・出産を応援するための環境づくり

予算費目名 01 次世代育成費

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 02 子育て・教育

理想の姿 (30年後)	◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを 持ち、世界を舞台に活躍している。
政策の柱 (10年後)	◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる 環境が整っている。 ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

基本政策 01 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

### (2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行うことで、子育てに対する不安感や負担感を感じることなく、安心して子どもを生み育てることができる環境を整える。

### (3) 関連するSDGsのゴール

③保健	④教育	⑤ジェンダー							
-----	-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

## 2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	205,981	303,600	180,006			
決算	203,679	302,873				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	5,600	4,900	4,900			
年間経費(予算又は決算+A+B)	209,279	307,773	184,906			

## 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
こども館来館者数(人)	人	目標	205000	205000	205000	205000	205000	205000
		実績	184695	42467				
		目標						
		実績						

## 4 前年度(令和2年度)政策評価

### (1) 前年度(令和2年度)実施内容

子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行うことで、子育てに対する不安感や負担感を感じることなく、安心して子どもを生み育てることができる環境を整える。

### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・こども館において、子どもや保護者に対して魅力的な主催事業を実施することで、次代を担う児童の健全な育 成と子育て支援が図られた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松こども館管理運営事業	—	—	—		181,463	178,663	0.4				
2	地域少子化対策強化事業	—	—	○		3,443	1,343	0.3				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						184,906	180,006	0.7				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	02	01	01	01	001101000	01	次世代育成課	野田 志保	R3.7.1

## 事業シート (事業名) 01 浜松こども館管理運営事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

児童を対象に、遊びを通じた多様な社会・文化体験機能と交流機会を提供し、児童の健全育成を図ることを目的とする。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H13	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松こども館条例

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

			④教育	⑤ジェンダー					
事業とゴールの関連性	浜松こども館において、保育士等の資格を有するスタッフが、乳幼児等の保護者からの育児相談等に対応している点。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	205,037	303,580	178,663			
	決算	202,741	302,873				
	国・県支出	9,105	9,544	9,262			
	市債						
	その他	16	160,936	300			
	一般財源	193,620	132,393	169,101			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	2,100	2,100	2,800			
人工	正規	0.3	0.3	0.4			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		204,841	304,973	181,463			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
こども館来館者数(人)		-	目標	205000	205000	205000	205000	205000	205000
			実績	184695	42467				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
02 01 01 01 001101000 01 次世代育成課 野田 志保 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【浜松こども館管理運営事業】

- ・もの作り体験や異年齢の子どもたちが交流する場を提供することにより、児童の健全育成を図った。
- ・こども館分室を貸し出し、ギャラリーや会議室として、市民の利用に供した。
- ・開館以来19年が経過し、経年劣化により老朽化や陳腐化した館内遊具や設備を更新し、より安全で快適なサービスの提供を図った。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

魅力的な主催事業の実施、SNS等による主催事業等の周知、無料チラシの配付、中心市街地の商業者等との連携事業や駐車場割引事業等の取組みは来館者から好評を得た。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館(令和2年5月まで)や入館者数制限をしたことに加え、遊具等更新工事で令和3年1月から3月にも休館したことによって、来館者数は前年実績や目標値を大きく下回った。今後も、混雑時における利用者の安全・衛生対策を徹底するとともに、事故防止のため定期的かつ継続的に安全点検・補修等を行う必要がある。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館や入館者数制限



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

開館以来19年が経過し経年劣化が進み、従来の補修では対応困難な機材や設備が増加していたことから、館内遊具や設備を更新した。

- ・故障等により修繕不能な室内遊具4か所を更新
- ・屋上の遊具撤去とウッドデッキの新規設置
- ・壁及び床材の一部を更新 ※一部にFSC認証材の天竜材を使用

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松のまちや自然など、地域の特色をコンセプトにゾーニングされた新しい環境を活かし、子供の知的好奇心に応える楽しい遊び場を提供する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【浜松こども館管理運営事業】

- ・もの作り体験や異年齢の子どもたちが交流する場を提供することにより、児童の健全育成を図る。
- ・こども館分室を貸し出し、ギャラリーや会議室として、市民の利用に供する。

## 事業シート (事業名) 02 地域少子化対策強化事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

結婚や出産を望む男女が希望をかなえられるよう結婚等の支援に取り組むことで、若い世代が結婚や妊娠に対して前向きに考えられるよう、社会全体の機運醸成を目指す。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H28	-	一般会計	自治事務(その他)	-

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	家族形成意識の醸成講座において、家族計画に関連する内容を講義している点。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	944	20	1,343			
	決算	938					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	938		1,343			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	3,500	2,800	2,100			
人工	正規	0.5	0.4	0.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		4,438	2,800	3,443			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
女性の平均初婚年齢(歳)		-	目標	27					
			実績	29.1					
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
02 01 01 01 001101000 02 次世代育成課 野田 志保 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

##### 【家族形成意識の醸成事業】

市内の高・大学生等に対し、人生設計に結婚や家族形成を前向きに描けるよう、出前講座などを活用し、情報提供を行った。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

<事業の成果>

家族形成意識に関する出前講座を行い、延べ279名に対して意識啓発を行った。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所等において従業員向けの講座を企画する機会が減少。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

出前講座の開催依頼に対し予定通り実施できたが、新型コロナウイルス感染症の影響により依頼件数が減少した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・前回調査(H27年11月)から5年が経過し、社会状況等が大きく変化していることから、少子化対策に関する効果的な施策について再考する必要がある。

・国や県による交付金が見込めないことから、財源的にも効率的な事業実施の手法等を検討する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

##### 【家族形成意識の醸成講座】

高校、大学、企業等に講師を派遣し、未婚化、晩婚化及び初産年齢の高齢化がもたらす諸問題について学び、社会人になる前に家族形成の重要性や自らのライフデザインについて考える機会を提供する。

##### 【少子化に関するアンケート調査(業務委託)】

今後における効果的な少子化対策を検討・実施するためのアンケート調査を実施する。

# 政策シート 政策名 01 妊娠・出産を応援するための環境づくり

予算費目名 02 保育所費

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 02 子育て・教育

理想の姿 (30年後)	◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。
政策の柱 (10年後)	◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。 ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

基本政策 01 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

### (2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図る。

### (3) 関連するSDGsのゴール

④教育								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--

## 2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	721,098	864,970	683,912			
決算	721,098	843,015				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	4,900	4,900	4,900			
年間経費(予算又は決算+A+B)	725,998	847,915	688,812			

## 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
保育施設利用定員数(4月1日現在)	人	目標	15658	16113	16913	17308	17308	17308
		実績	15658	16123				
		目標						
		実績						

## 4 前年度(令和2年度)政策評価

### (1) 前年度(令和2年度)実施内容

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図った。

### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
認定こども園や保育所の施設整備等を進め、目標どりの保育所等利用定員数を確保することができた。 ◆認定こども園の整備(1園:80人)、保育所の整備(5園:410人) ※自主整備の保育所1園60人を含む	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	私立保育所等助成事業	○	○	○		688,812	683,912	0.7				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						688,812	683,912	0.7				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800



## 事業シート (事業名) 01 私立保育所等助成事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

「第2期浜松市子ども・若者支援プラン」に基づき、認定こども園・保育所の創設・増築及び老朽化や耐震性の劣る施設の増改築などの施設整備による定員増を行うことで、保育所等利用待機児童の解消を図る。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
-	-	一般会計	自治事務(その他)	児童福祉法第24条

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	II-1(3)ア						
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	58	69					

#### (4) 関連するSDGsのゴール

			④教育						
事業とゴールの関連性	認定こども園・保育所の施設整備による定員増を図ることで、保護者の就労等により家庭において必要な保育を受けることが困難な小学校就学前子どもの保育の受け皿を確保し、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供する。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	721,098	864,970	683,912			
	決算	721,098	843,015				
	国・県支出	647,892	732,572	607,924			
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	73,206	110,443	75,988			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,900	4,900	4,900			
人工	正規	0.7	0.7	0.7			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		725,998	847,915	688,812			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
保育施設利用定員数(4月1日現在)(人)			目標	15658	16113	16913	17308	17308	17308
			実績	15658	16123				
保育所の定員増数(累計)(人)			目標	-	-	-	-	-	-
			実績	-	-				
認定こども園の定員増数(人)			目標	-	-	-	-	-	-
			実績	-					
保育所など利用待機児童数(人)	II-1(3) ア		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	11	0				
保育施設の定員増数(対H30比較累計)(人)		58、69	目標	550	1005	1805	2200	2200	2200
			実績	550	1015				

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
02 01 01 02 001105000 01 幼児教育・保育課 松下 直樹 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略項目 No.58、69】

認定こども園・保育所の創設・増築の施設整備を行う事業者に対して、国や県の施設整備にかかる助成制度に基づき助成を行い、保育所等利用待機児童の解消を図った。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

令和2年4月1日時点において、16,123人分の保育所等利用定員を確保することができた。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

認定こども園及び保育所の創設や増築の施設整備により利用定員の増を図ることができた。  
施設整備数の増加により、前年度に比べて事業費が増額となった。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

待機児童解消のため、認定こども園及び保育所の増改築等の施設整備により利用定員の増を図る。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目 No.58、69】

認定こども園・保育所の創設・増改築等の施設整備を行う事業者に対して、国や県の施設整備にかかる助成制度に基づき助成を行い、保育所等利用待機児童の解消を図る。

